

ついこの前までTOKYO2020を待ち望んでいた私たちはとっては、特別なおもいで一連のニュースをみまもっています。新型コロナウイルス感染症対応のためTOKYO2020は2021年開催でした。

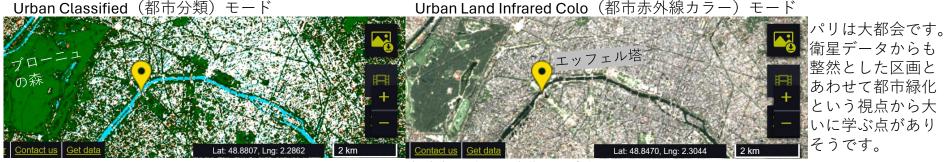
アウステルリッツ橋を出発した船は、ノートルダム大聖堂やルーブル美術館のそばを通り、数々の橋と門をくぐり抜けます。船上からアスリートたちは、幾つかの競技会場をながめめることができます。 イエナ橋に到着すると、式典の行われるエッフェル塔の対岸のトロカデロ広場に向かいます。

パリはもともと水運の中心地でした。江戸時代から東京も水の都でした。開会式のアイデアなどすごいなと感じます。オリンピック・パラリンピックの報道の合間に紹介されるパリなどの人々の暮らしや、文化などにも大いに関心を持ちたいものです。 パリオリンピック:7月26日~8月11日、パリパラリンピック:8月28日~9月8日。

2023-08-21センチネル2の観測画像のBのそばの白の囲みは、エッフェル塔の影です。YACかわら版154「エッフェル塔はパリの

日時計」を思いだします。8月21日の観測ですから、エッフェル塔の影も短いですね。

パリをEOブラウザで用意されている分析の一つ「Urban」という都市化を分析する色合成を使って、もっと調べてみましょう。



都市部を強調し市街地を自然に見えるようにしています。

市街地を示す領域は白で、植生地域は緑色で表現します。 点在する公園とあわせて道路沿いの植生に感心します。